

科目名 (科目番号)	比較文化論 (時間割参照)	教員名 石垣 明子	学科等	学部共通	選択	履修年次	1
			曜日・時限等	時間割表参照		単位数	2
			授業形態	講義	オフィスアワー	火・5 B323研究室	
授業概要	「比較文化」の眼を養うことは、グローバル社会の中にあつて、今後ますます必要になってくる。他国の文化を理解しようとする友愛の精神や自国の文化を伝える伝統的素養は今まさに涵養すべき課題である。本講座の比較文化論では日本とその他の国々の文化との比較を通じて、今後の日本の在り方や世界との接し方について考える場としたい。						
目的・目標	目的: 日本の文化と他国の文化を比較し、比較することを通じて自国を愛する心を育てる。 目標: 日本の文化の優れた点を他国の文化を比較することで理解することができる。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	比較文化論のねらいと方法	到達目標: 文化を比較することの意義と方法を理解する。 学習内容: 比較文化論を学ぶ意義について考える。				
	2	アメリカ文化と日本文化	到達目標: グローバルな視点から自国の独自性を認識する。 学習内容: アメリカ人から見た日本について議論する。				
	3	イギリス文化と日本文化	到達目標: グローバルな視点から自国の独自性を認識する。 学習内容: イギリス人から見た日本について議論する。				
	4	フランス文化と日本文化	到達目標: グローバルな視点から自国の独自性を認識する。 学習内容: フランス人から見た日本について議論する。				
	5	中国文化と日本文化	到達目標: グローバルな視点から自国の独自性を認識する。 学習内容: 中国人から見た日本について議論する。				
	6	韓国文化と日本文化	到達目標: グローバルな視点から自国の独自性を認識する。 学習内容: 韓国人から見た日本について議論する。				
	7	台湾文化と日本文化	到達目標: グローバルな視点から自国の独自性を認識する。 学習内容: 台湾人から見た日本について議論する。				
	8	オーストラリア文化と日本文化	到達目標: グローバルな視点から自国の独自性を認識する。 学習内容: オーストラリア人から見た日本について議論する。				
	9	イタリア文化と日本文化	到達目標: グローバルな視点から自国の独自性を認識する。 学習内容: イタリア人から見た日本について議論する。				
	10	ドイツ文化と日本文化	到達目標: グローバルな視点から自国の独自性を認識する。 学習内容: ドイツ人から見た日本について議論する。				
	11	ロシア文化と日本文化	到達目標: グローバルな視点から自国の独自性を認識する。 学習内容: ロシア人から見た日本について議論する。				
	12	スペイン文化と日本文化	到達目標: グローバルな視点から自国の独自性を認識する。 学習内容: スペイン人から見た日本について議論する。				
	13	オランダ文化と日本文化	到達目標: グローバルな視点から自国の独自性を認識する。 学習内容: オランダ人から見た日本について議論する。				
	14	ギリシャ文化と日本文化	到達目標: グローバルな視点から自国の独自性を認識する。 学習内容: ギリシャ人から見た日本について議論する。				
15	文化の比較から見えるもの	到達目標: 異文化とは何かを認識する。 学習内容: 日本文化の独自性についてプレゼンテーションする。					
成績評価の方法・基準	対面時およびオンライン時: 毎時の演習課題(50%) + レポート課題(50%)						
教科書	毎時プリントを配付する						
参考図書							
教員からのメッセージ	対面時の場合は、プリントを貼付するためのノートを準備してください。演習課題およびレポート課題は評価表(ルーブリック)に従って評価コメントを付して授業内で返却します。						